

Catch the WAVES!

新潟県立佐渡中等教育学校
学校だより 令和5年度6月号
HP:<http://www.sado-ss.nein.ed.jp>

「一勝懸命」 令和5年度 体育祭 総合優勝:赤軍

今年度の体育祭のテーマは、「それぞれの軍で協力し合い、勝利という一つの目標に向かって全力を尽くす」という意味が込められた、「一勝懸命」。新型コロナウイルス感染対策の制限が緩和された中での開催となりました。6年生のリーダーシップの下、全校生徒の努力と協力で乗り切ることができました。

【生徒会長・体育祭実行委員長 宮川 優奈】

今年度の体育祭も無事に開催でき、とても嬉しく思います。昨年度に比べ、新型コロナウイルス感染対策による制限は少なくなり、各軍の個性が十分に発揮された体育祭となりました。

準備期間は多くはありませんでしたが、その中でも、各軍の応援団やチーフ、競技リーダー、学年委員を中心に、一人一人が協力し合い最高の体育祭を作り上げてくれました。

当日は、曇り予報だったはずが、晴天に恵まれ、それまでの準備、練習の成果を最大限出し切ることができたと思います。それぞれが、競技でも応援でも「一勝懸命」に取り組む姿はとても印象的でした。

最後になりますが、この体育祭成功にご尽力いただいた先生方、事務員さん、準備を進めてくれた生徒の皆さん、生徒会執行部、いつも見守ってくださった、保護者お皆様、本当にありがとうございました。



【青軍応援団長 6年2組 川上 弓月】

体育祭から時間が経った今、私の心には悔しい思いはあまりなく、楽しかったという思いが強く残っています。青軍のみなさんもそう思っていてくれたら、うれしいです。

振り返ると、たくさんダンスや隊形移動の変更をしたにも関わらず、それに対応してくれた青軍応援団、私や応援団のわがままを聞き入れ、時間などの制約があった中でも想像以上の素晴らしい衣装・小道具を制作してくれた小道具・衣装のメンバー、そして入場行進や声を出しての応援コンクールなどを初めて経験する人も多かったのですが、私の指示を聞いてしっかり行動し、毎回の練習に集中して取り組んでくれた青軍のみんながいなければ、私の思い描いていたパフォーマンスをすることはできなかったと思います。青軍のみなさんには感謝の思いでいっぱいです。

最後に、体育祭の開催にあたり、たくさん協力していただき、アドバイスをしてくださった先生方、ありがとうございました。



【赤軍応援団長 6年1組 余湖 悠月】

赤軍の応援団長を務めて、今私が思うことは、「赤軍最高!!」です。練習や準備のときから、6年生の応援団をはじめ、様々な人に助けられました。練習では言葉足らずなことがあり、迷惑をかけたこともありましたが、それでも体育祭までの短い期間で必死に取り組んでくれた赤軍の皆さんには本当に感謝しかありません。ほぼ毎日、18時まで残って、話し合いや練習をすることは、正直とても大変ではあったけど、それ以上にすごく楽しくて、体育祭が終わった今は少し寂しく感じます。当日の赤軍の強い団結力と笑顔は素晴らしかったなと思っています。赤軍の応援団長を務めてよかったなと心から思える体育祭でした。赤軍のみなさん、本当にありがとうございました!



体育祭の結果

競技の部:赤軍

応援の部:赤軍

衣装・小道具の部:青軍

総合の部:赤軍



教育実習が行われました

5月29日より、3週間の教育実習が行われました。今年度は、3名の教育実習生が来校しました。教育実習の経験を、今後の人生にぜひ生かしてください。応援しています。

教育実習生からのメッセージ

岩崎三記 先生 (英語)

2週間、佐渡中等で教育実習をさせていただきました。始まる前は不安もありましたが、授業実習や体育祭、皆さんのお話の機会を得て、充実した教育実習となり、やりがいや楽しさを感じることができました。実習が始まると、毎日中等生の明るい挨拶を聞くことができ、素敵な中等の雰囲気を感じることができ嬉しかったです。この実習の経験を活かして、今後も頑張りたいと思います。

皆さんには勇気を持って様々なことに挑戦して欲しいと思います。皆さんのこれからを応援しています。2週間ありがとうございました。

白井穂乃香 先生 (理科)

中等生の皆さんはいつも挨拶を積極的にしてくれてとても嬉しかったです。授業では、私が出した質問に対して真剣に考えてくれて、発言も多く、楽しく授業をすることができました。これからも皆さんらしく明るく元気に頑張ってください。3週間ありがとうございました。

木下瑛美 先生 (保健体育)

すれ違うたびに元気よく挨拶をしてくれたり、授業や体育祭で、皆さんと関わることができたりして、とても楽しい3週間でした。恥ずかしい経験も人に伝えれば、たいてい笑い話になるので、たくさん挑戦して、経験して失敗して成長できるように頑張ってください。

1学期中間考査

前期生は6月19日～20日、後期生は6月16日～20日の日程で、1学期中間考査が行われました。1年生にとっては、中等生として最初の定期考査となりました。どの生徒も、学習の成果を発揮できるよう、集中して考査前の学習に取り組んでいました。考査の返却が各教科で行われましたが、ご家庭でも頑張った点や良かった点について話し合い、今後の学校生活につなげて欲しいと思います。

人権教育・同和教育講演会



6月29日、人権教育・同和教育講演会が行われました。拉致被害者の曾我ひとみさんにお越しいただき、「家族に対する思い」をテーマにご講演いただきました。講演の中で曾我さんは北朝鮮の過酷な生活や、いまだに再会できないお母様への思いを話してくださいました。生徒たちも真剣に聞き入り、家族の大切さについて改めて再確認することができたかと思います。講演会の最後には、童謡「ふるさと」を合唱し、曾我ひとみさんとの時間を締めくくりました。